

金沢建設などが 最優秀賞に選出

「多摩ブルー・グリーン賞」

多摩地域などを拠点とする中小企業の優れた技術や製品、ビジネスモデルを評価し、地域経済の活性化を目指す「第14回多摩ブルー・グリーン賞」(多摩信用金庫主催、東京新聞立川支局など後援)の表彰式が14日、立川市内で開かれた。

最優秀賞は、技術・製品部門のブルー賞が「ブルー・スターR&D」(相模原市)、経営部門のグリーン賞が「金沢建設」(小金井市)。

ブルー・スターR&Dは、機械や部品などの加工で生じる「バリ」と呼ばれる不要部分を、水中で超音波を照射することで除去する装置を開発

中小企業の優れた技術を表彰



最優秀賞を受賞した(左から)金沢建設の金沢大恵さん、金沢貴史さん、ブルー・スターR&Dの柴野美雪さん、柴野佳英さん(立川市)で

したことが評価された。金沢建設は、閉店する近隣の洋菓子店の事業を異業種ながら継承し、地元で人気の菓子を残すのに尽力したことが認められた。

選考委員長の関満博・明星大教授は「賞とは、受賞した企業がさらに良い仕事をすることで価値が上がる。これからも期待しています」と祝福した。

その他の主な受賞企業・団

体は以下の通り。

【ブルー賞・優秀賞】▽サイエナジー(相模原市)▽菅谷食品(青梅市)▽ソフトサーボシステムズ(立川市)▽武州工業(青梅市)

【グリーン賞・優秀賞】▽多摩草むらの会(多摩市)▽でく工房(昭島市)

【ブルー賞特別賞・経産省関東経済産業局長賞】武州工業(青梅市)

【グリーン賞特別賞・都産業労働局長賞】栄鑄造所(八王子市)